

第4回 福岡市環境基本計画（第四次）素案策定作業部会

議事要旨

- 1 日時 令和7年4月18日（金）13:55～14:35
- 2 場所 TKP ガーデンシティ PREMIUM 天神スカイホール メインホールA
- 3 出席者（五十音順、敬称略）

氏名	役職等
猪野 猛	福岡商工会議所 理事・事務局長
菊水 之恵	日本野鳥の会 福岡支部 幹事
小出 秀雄	西南学院大学 学術研究所長
萩島 理	九州大学大学院 総合理工学研究院 教授
林 灯	九州大学 エネルギー研究教育機構 教授
松山 倫也	九州大学大学院 農学研究院 特任教授
山内 勝也	九州大学大学院 芸術工学研究院 准教授

4 会議次第

- (1) 開会
- (2) 第四次計画の素案について
- (3) 閉会

5 議事要旨

(1) 開会

環境政策部長あいさつ

(2) 第四次計画の素案について

【事務局】

資料1～3について説明

【部会長】

説明にあったとおり、将来像イラストの掲載を見送って別の形での活用を検討することについてご意見はないか。

(異議なし)

【部会長】

資料3の「用語集」について、用語は次々と新しいものが出てくるため、別途、例えばデジタル形式で市のホームページに掲載するなどし、資料にそのリンクを貼ってはどうか。

【事務局】

デジタルで随時更新できるよう検討する。

【委員】

「用語集」の表記について、全てに英語表記を添えてもいいのではないか。

【事務局】

意見を踏まえ検討する。

【委員】

資料2のP26、P27の行動例について、具体的でよいが、5年後、10年後には状況が変わる可能性があるため、欄外に「2025年時点での試算」である旨追記した方がよい。

【事務局】

ご指摘のとおりと考えるため、追記する。

【委員】

資料3に環境に関連する各区の特徴と取組みが記載されているが、前回の計画においても同様に記載されていたのか。

【事務局】

統合する環境教育・学習計画でも記載していた。市の基本計画に記載している区のまちづくりのうち、環境に関する取組み等を抜粋して参考に記載している。

【委員】

第3節の生物多様性の指標について、絶滅危惧種等の増加を目標とすることには納得できない。

希少種、貴重種という言葉ならよい。絶滅危惧種と記載すると、絶滅を危惧されている生き物が増えているというニュアンスを含みかねない。

【委員】

注釈に記載している「貴重・希少種」と、見出しの「絶滅危惧種」を逆にしてはどうか。

【事務局】

ご指摘を踏まえ、より伝わりやすい表現を検討する。

【委員】

P26の行動例について、例えば自宅に電気自動車があれば、災害時に停電が起きた場合に災害用電源として活用できるというような金銭面以外のメリットがあることなどを記載するのもよい。

【事務局】

ご意見を踏まえ、記載を検討する。

【委員】

色々と追加するところもあるかもしれないが、スペースの問題もあるため、素案はこれで十分と考える。

【委員】

全体を通じてバランスが良く、特に脱炭素についてはよく記載されており、他都市と比較しても良いものになっている。あとはそれを実際に実行していく、市民に働きかけていくこ

とが大事であるため、具体的な取り組みを進めるよう頑張っていたきたい。

【事務局】

ご指摘のとおり、今回の環境分野のマスタープランの後の分野別計画では、実際にどのような形で市民や事業者の脱炭素型ライフスタイル・ビジネススタイルへの転換を促進するかといったフェーズとなってくる。引き続き効果的な施策を検討していく。

【部会長】

ペロブスカイトなどの技術は日進月歩であり、新たなテクノロジーも昨今報告されているため、ペロブスカイト一辺倒で考えるのは良くないと思うが、いかがか。

【事務局】

ペロブスカイト太陽電池は、この1年で再エネの切り札として国の計画や方針等に位置づけられたものであるが、おそらく2030年、40年には一般的な技術になっていく。続く新技術の例としては、CO₂の排出源である清掃工場や火力発電所でCO₂をキャッチアップして、それを活用するCCU技術や、空気中のCO₂を直接吸収するDAC技術などの最先端技術の実用化が、脱炭素社会の実現に向けて不可欠であり、都市の特性に合ったイノベーションを実装していく必要があると考えている。今後、国の動きも踏まえながら、地球温暖化対策実行計画という部門別計画を改定する中で検討できればと考えている。

【部会長】

他に意見がないようであれば、本日の議論は以上とする。

ご意見を踏まえた素案の修正については、部会長に一任いただき、事務局と調整のうえ、作業部会の案として5月の審議会総会で報告させていただくことでよろしいか。

(異議なし)

(3) 開会

環境政策部長あいさつ

以上